



いのぼ～の彼女

# 伊野-INO-

～やっつて未来こい！

いの ENO暮らし2030～



いのぼ～

発行：伊野コミュニティセンター

〒691-0072 出雲市野郷町 492-5  
Tel : (0853) 69-1526 Fax : (0853) 69-1530  
E-mail : ino-cc@local.city.izumo.shimane.jp

伊野コミュニティセンター  
ホームページ



伊野地区自治協会  
ホームページ



伊野地区自治協会  
Facebook



伊野地区情報発信部会  
Instagram



一伊野地区の人口—  
(R6.4月末現在)

男性… 556人  
女性… 597人  
合計… 1,153人  
世帯数… 417世帯

## いのっ子かけっこ教室開催

24名参加

4/21

カッコいい走り方と速くなる走り方を学ぼうと、伊野小学校にていのっ子かけっこ教室を開催しました。今回は交流もかねて朝陽サッカークラブからの参加もありました。

講師には箱根駅伝やニューイヤー駅伝にも参加経験のある大谷康太さん(雲南市出身)をお迎えしました。前半のランニング教室では、走り出しの時は目線や姿勢、スタートの構えが大切なことや、速く走れるトレーニングなどを教えていただきました。後半の体幹教室では、保護者の皆さんも一緒に動物歩きなどをして、楽しみながら体幹を意識する事が出来ました。

参加してくれたいのっ子からは「今日言われた事を意識して、陸上大会でいい成績を残したい!」と決意を新たにしてくれました。

(コミセン自主企画事業 スポーツ部)



4/10

## あいさつ運動実施



コミセン前でバスを待つ児童たち

4月の「あいさつ運動強化月間」に合わせて、コミセン前にて下校時に「あいさつ運動」を行いました。元気ないのっ子の気持ちの良いあいさつが、伊野中に響き渡るようでした。皆さんも、登下校時のいのっ子の姿を見かけたら、是非あいさつをお願いします。(青少年育成協議会)

昨年度に発足した「草刈り隊」は隊員23名で、伊野地区の困りごとである草刈りを代行するためにできた組織です。昨年度は10件の依頼がありました。今年度は5月19日現在で6件の依頼があつていきます。料金は1人1時間千円で、2人以上で作業しますので、実質、1時間2千円からの料金で行います。草刈りでお困りの方は、お気軽にご相談下さい。連絡は、西村邦男さん(080-6307-9203)までお願いします。

## 草刈り隊は今年度も出動中

〓 お気軽ににご相談を〓

新緑の季節となりました。皆様にはご健勝にお過ごしのこととお慶び申し上げます。日頃より、自治協会にご協力を賜り誠にありがとうございます。本年度もどうかよろしくお願い申し上げます。さて、元日に能登半島地震が発生し、大きな被害がありました。半島部分での地震でしたので、避難道路が遮断され、孤立した集落もありました。島根半島近辺にもマグニチュード7から8規模の地震を起こす活断層があると言われていきますので安心は出来ません。災害はいつどこで起こるのかわからないことを改めて認識したところです。これから梅雨時期を迎えます。伊野地区では毎年のように大雨による被害が発生しています。伊野地区災害対策本部としても、これから災害発生に備えて土のう作り等の準備に取り掛かります。各家庭でも、家の周りの片づけ、水路掃除、乾電池の交換等、準備をお願いします。



## 家庭でも梅雨の大雨に向けた準備を

〓 家の周りの片づけや水路の掃除、乾電池残量確認と交換、雨具等の点検など〓

伊野地区自治会長

錦 織 宏



# やって未来こい!通信

続報

4/26

10名受け入れ

## うみやま地域振興特別委員会視察団来訪

中山間地域の現状について知りたいとうみやま地域振興特別委員会の皆さんが視察に来られました。始めによっ得!?伊野いちを訪れ、農水部会長の常松守男さんより説明がありました。続いて垂水邸にて未来こい!ネット事務局長の多久和祥司さんより説明があり、皆さん伊野のまちづくりについて非常に興味深い、今後他地域でも参考にしたいと仰っておられました。



能登半島地震を受け、県内の沿岸部の状況を調査したいと共産党県議市議の皆さんが視察に来られました。伊野地区は地合町がEPZにあたる地域です。地震等の影響により原子力災害が発生した場合にどのような対応がとられるのか、特に地合町の対応について知りたいと質問がありました。実際に地合町から島根原発が肉眼で見えることも現地を確認され、避難計画や防災について意見を交わしました。

9名受入

5/7

## 共産党県議市議視察団来訪



地域おこし協力隊  
あさ えだ しょう こ  
★ 朝枝尚子 さん



朝枝@協力隊の  
出雲伊野暮らし

★ 連載 -第10回-

【Fly! プンプンズ vol.1】

水が張られた田んぼの上をツバメがたくさん飛び回る季節になりました。野山の緑が濃くなり、自然の力強さを感じるこのシーズンが大好きです。

今年の4月から始まった伊野の自然を楽しむ会「プンプンズ」。季節を通して伊野地区の豊かな自然を生活に取り入れ、より暮らしが楽しくなるような活動を考えています。4月は和ハーブのお茶を数種類作りました。5月も引き続き季節のお茶を作りながら、カワラケツメいの栽培も始まっています。地区内でカワラケツメイを栽培・出荷されているお家で栽培の様子を聞かせていただき、昨年、佐田の自生地で採取していた種をコミセンのプランターに蒔いてみました。うまくいけば夏には収穫が出来るそうです。栽培のお話もとても参考になりましたが、それ以上に印象に残ったのはその方の人生のお話や普段の生活のお話。自分がこの方と同じ歳になった頃、同じように動けるとはとても思えませんでした。尊敬の一言です。



種蒔き作業

そうそう、最後になりましたが「プンプンズ」という名前は、花から花へ飛び回るミツバチをイメージしています。ミツバチの気持ちで自然と触れ合いたい、そしていつか実際に養蜂もしてみたいという夢もあります。環境の変化に敏感なミツバチが、たくさん飛び回るような伊野地区になればいいなあ・・・

おもしろそう!と思われた方はぜひ一緒にいかがですか?

## 和ハーブのスヌメ 5月

【カワラケツメイ】マメ科 カワラケツメイ属

和ハーブのスヌメ、今回のテーマはプンプンズが栽培する和ハーブ第1号の「カワラケツメイ」です。「カワラケツメイ」という名前には馴染みがないかもしれませんが、実は「はま茶」の原材料になっている植物の本名(和名)です。その名の通り、昔は河原に多く生えていて、当時は高級だった「チャノギ」のお茶の代わりに民間茶として愛されていたようですが、今では自然の中で見つけるのは難しくなっています。弘法大使空海が好んでいたというこ



カワラケツメイ茶

とで「弘法茶」、津和野地方では「ざら茶」と別名も多く、各地で古くから利用されてきたことが分かります。軽く焙煎すると芳ばしく甘みのある美味しいお茶になります。はま茶だけでもいいですが、数種類の和ハーブをブレンドしても美味しいです。出雲市の協力隊仲間はサウナのロウリュ(熱したサウナストーンに水をかけて水蒸気を発生させる)にカワラケツメイの煮出したものを使い好評なのだそうです。貴重な地方の伝統茶の文化を新しい視点で活用している良い例だと思います。

## 和ハーブラボ

3/31

参加者約15名



和ハーブ協会インストラクターの朝枝尚子さんを講師に迎え、観察会と花炭づくりを行いました。観察会では春の里山を散歩しながら春の植物を観察。匂いを嗅いだり手で触って触感を確かめたりしてじっくり観察しました。摘み取ったスイバはジャムにしました。酸味のあるスイバがラズベリージャムのような爽やかなピンク色のジャムに変身し、参加者一同見た目のキレイさと味の美味しさに感激しました。また、コミセン前広場では松ぼっくりやモミジバフウ、オオバヤシャブシなどを缶に入れて火にかけ花炭を作りました。今後も自然を楽しむ会として和ハーブを使ったお茶やお香、アロマオイルづくりなどを計画しています。皆さんのご参加お待ちしております。

(環境推進協議会伊野支部)



## みんなのじかん

3/31

参加者約70名

1月にまちづくり団体ino.tiの皆さんと一緒に開催した「家族のじかん」の第二弾として「みんなのじかん」を開催しました。コミセン内では、バランスボール体験会やワークショップなど、外では焚火ブースに珈琲、焼き鳥やカレーなどの出店と、おとなも子どもも楽しめるイベントとなりました。今回は、地域の方からのおもてなしとして、伊野米のおにぎりと宍道湖産シジミ汁を限定50食で提供していただきました。ご来場の方に美味しい!と大変好評でした。

(自主企画事業 子育て支援部)



# 伊野地区各種団体長・委員名簿

自治協会	会長	錦織 宏	同和教育推進協議会長	錦織 宏
	副会長	多久和幸利	環境保全連合会伊野支部長	錦織 宏
	理事	福田 英治	小学校PTA会長	西村 哲平
		佐藤 勝	土木委員 長	岩成 久
		原田 孝	(担当) 高山・引木・大谷・よしの(団地)	
		原田 良二	土木委員	
		常松 守男	(担当) 西地合	佐藤 賢治
		白石 直樹	(担当) 東地合	多久和直夫
		奥村 春樹	(担当) 堂ノ森・金森	倉橋 真一
		原田 敏照	(担当) 畑・大畑	原田 一夫
		岩成 寿信	(担当) 三ノ谷・松枝・中ノ手	多久和文夫
			(担当) 西上・西灘・畑ケ中	原田 康博
			(担当) 西地合・東地合	松本 剛美
小 学 校	代議員	町内会長・団团长	民生児童委員協議会長	
児 童 館		渡部 秀文	(担当) 西地合・東地合	
体 育 協 会		錦織 宏	民生児童委員	
消 防 後 援 会		多久和秀政	(担当) 堂ノ本・畑・金森・大畑	岩成 正美
社 会 福 祉 協 議 会 長		筒井 清	(担当) 三ノ谷・松枝・中ノ手・高山	山崎 敏美
交 通 安 全 対 策 協 議 会 長		岩成 正美	雪上羅羅(中・春・夏・秋・冬)	池尻 文子
交 通 安 全 協 会 支 部 長		池尻 薫	主任 児童委員	山崎 智子
消 防 分 団 長		岩成 潤	保 護 司	景山 大圓
土 地 改 良 区 理 事 長		山崎 敏美	少 年 補 導 委 員	池尻 文雄
高 齢 者 ク ラ ブ 連 合 会 長		山崎 義興	農地利用最適化推進委員	多久和耕二
コ ミ セ ン 運 営 委 員 会 会 長		錦織 宏	健康づくり推進員	原田 陽子
児 童 館 運 営 委 員 会 長		福田 英治		常松恵美子
青 少 年 育 成 協 議 会 会 長		山崎 啓子	コミュニティセンター長	原田 国江
子 ど も の 安 全 を 守 る 会 会 長		錦織 宏	チーフマネジャー	福田 英治
向 陽 中 学 校 教 育 後 援 会 副 会 長		原田 孝	マネジャー	門脇まゆみ
遺 族 会 会 長		山崎 義興	マネジャー	常松よし子
			マネジャー	高木 真理

## 令和6年度 コミセン自主企画事業・地区行事一覧

今年度も下記の通り事業を計画しております。皆さまのご参加をお待ちしています。なお、内容や日時が変更となる場合もありますのでご承知おきください。

専門部	コミセン自主企画事業
	事業委員・運営委員合同視察研修会(6月30日)
総務部	文化祭(11月3日)、救命法講習会(6月16日、12月8日)、自然を楽しむ会(不定期)、ふるさと探訪(11月)、味噌作り講習会(1月)、センター報発行(5回)
健康福祉部	こみカフェ(10回)、交流会(1回)、健康推進啓発活動(随時)
まちづくり部	伊野バージョン(7月、10月、2月)
スポーツ部	かけっこ教室(4月21日)、モルック体験会(8月)、いの〜んびりトレイルラン大会(11月10日)、雪遊び体験会(1月)
子育て支援部	プチわくわくひろば(クッキング2回、交流会3回)

### 各種団体行事

伊野いち(6月21日、10月18日)  
 町内対抗ソフトバレーボール大会(6月23日)  
 国際ワークキャンプ(8月8日~12日)  
 戦没者慰霊祭(9月8日)  
 地区民体育大会(9月29日)  
 敬老会(10月6日)  
 山崎亮氏講演会(10月22日)  
 しめなわづくり(12月22日)  
 初詣ランニング(1月)  
 かるた・すごろく大会(1月)  
 いがもちづくり(3月)

### やって未来こい！ ネット企画事業

こどもマーケット(5月26日)  
 未就学児交流会(6月9日)  
 ほたる観察会(6月22日)  
 eスポーツ体験会(年内)  
 プログラミング教室(夏休み)  
 クリスマスグッズづくり(12月)  
 草刈隊伊野グリーンフォース(年間)  
 耕作放棄地復活プロジェクト(年間)  
 シニアスマホ教室(年間)  
 いの食堂(年間)  
 グローバルスクール(年2回)  
 まちづくりセミナー(年2回)





### 就任のご挨拶

伊野地区消防後援会長 筒井 清

この度、山崎美吉消防後援会長の後任として伊野地区消防後援会長に就任しました大谷町内の筒井清です。皆様、どうぞ宜しくお願い致します。私は平成11年に伊野地区の住民となり平成12年から15年間伊野地区の消防団員として活動し、12年前の平成24年に第56回島根県消防操法大会に2番員(当時..部長)として出場しました。今年度は各分団より選抜メンバーでチーム平田方面隊として島根県操法大会に出場します。チーム平田方面隊のご活躍を祈念しております。現在、消防団員の定数確保が既に困難になりつつあることから、伊野地区も令和10年度末までに現在の3部体制から2部体制(1部10名の20名十分団3名の計23名)へ組織再編で移行する事になりますが、地区の皆様のご理解、ご協力の程宜しくお願い致します。

### 就任のご挨拶

交通安全協会・交通安全対策協議会会長

池尻 薫



初めまして、今年度から交通安全協会、交通安全対策協議会の会長になりました、西灘町内の池尻薫です。伊野地区の交通安全に微力ではございますが全力で取り組んでいきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。



### 退任のご挨拶

前交通安全協会・交通安全対策協議会会長

池尻 文雄

私は平成26年より昨年度まで10年間交通安全協会伊野支部長を務めさせて頂きました。西灘町内の池尻文雄です。振り返れば在職中にはいろいろなことがありました。子ども自転車大会指導、高齢者の皆様方の交通安全教室、小学校の交通安全教室の開催、通学時の街頭指導、コロナの流行、新しい福田英治センター長の就任、最近では公用車が新しくなり、冬場の広報活動も安全に行うことができる様になりました。又コミセンの皆様方には、多方面にわたってお世話になりました。ありがとうございました。私も想定外だった事は、自身が病気になった事です。今私は突発性骨髄腫という病気にかかっています。血液の癌のひとつです。いろいろありますが、頑張っています。

## 伊野バージョン合同説明会開催

5/17

令和6年度「伊野バージョン」の参加学生募集のため、4月20日(土)島根大学体育館にて新入生向けの説明会を行いました。会場には21の団体がブースを構え、200人を超える新入生に向けて活動をアピール。たくさんの新入生たちがキラキラした目で興味深く説明を聞いてくれました。おかげで30名以上の学生たちから参加申し込みを頂きました。今年もたくさんの活動を企画しますので、多くの子どもの参加を期待しています。



(コミセン自主企画事業 まちづくり部)

## 赤ちゃん紹介



やまもと りく  
山本 陸 くん



令和6年2月20日生まれ  
父：照明さん、母：友美さん  
(中ノ手町内)

### 両親からのメッセージ

大きく元気に育ってね

## コミセン花壇花植え



地域の皆さまのご厚意で、カーネーションとコスモス、コリウスの花苗をいただきました。おかげさまで玄関が明るくなりました。皆さまのご支援感謝いたします。ありがとうございました。

## 草取りボランティア

5/19

PTA主催による小学校の環境整備が開催され、地区の皆さんにもたくさんご参加いただきました。おかげさまで校庭がきれいになりました。ありがとうございました。



Thank you

## お知らせとお願い

イベント・事業や会議の様子をカメラで撮影させていただくことがあります。撮影した写真はコミセンや自治協会(ホームページや広報誌掲載等)で使用することがあります。皆様のご理解とご協力をお願いします。なお、不都合のある方はお申し出ください。

